

提出 順番	No. 11	平成 25 年 11 月 29 日 午前・午後 3 時 45 分受領
----------	-----------	---------------------------------------

平成 25 年 11 月 29 日

幕別町議会議長 古川 稔様

幕別町議会議員 ふじわら 孟



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
① 町発注工事の円滑な入札、施工を行うために。	大型補正予算の執行が4月以降にずれ込んだことで、公共事業発注額は高水準に推移し、十勝の建設市場が久しぶりに活況を呈している。また東京五輪開催決定で大都市の再開発事業が動き始めたり、本町においても公住、橋梁の長寿命化工事が計画されて切れ目のない建設活動が想定される。一方、工事関係者の人材不足や資材の高騰傾向が始まり、その対策として国は現場代理人関係の基準緩和を示してきた。そこで入札不調対策として、柔軟な工期の設定、工事の前倒し発注や積算歩掛の適時見直し、見積り活用方式の積極的な導入を今から検討すべきと考えています。
② 小規模公園のトイレ整備について。	地域に公園が建設され古いものでは、40年以上経過しております。その施設のうち遊具は更新され綺麗になりました。しかし残念なことは、トイレが汲み取り方式のまま残されている公園があります。大人でも利用したくない、まして子供においては、利用がほとんど不可能と思われる老朽化したトイレが設置されています。このままで問題が無いとは考えられません。整備計画について伺います。
③ ビブリオバトルを教育現場に導入を。	人を通して本を知る、本を通して人を知るをキャッチフレーズにして誰でも（小学生から大人まで）開催できる本の発表会であるが小中高校、大学、一般企業の研修、勉強会、図書館、書店、サークルなどで広がっており、なかでも教育現場においては、活字に親しむ学校づくりを通した児童生徒の言語能力向上を目指すため推進されております。道内では、いちはやく室工大生が開催しており、効果として室蘭市の空洞化が目立つ商店街に若い人が集まるようになり、市民との交流の場になると、教育や地域おこし、仲間づくりなど、さまざまな効果が生まれているとのことです。そこで我が町の教育現場に導入する考えがないかを伺います。